



TSUNAG

TO SECURE URBAN NATURE
AND GREENSPACE令和8年10月30日
都市局都市環境課

既存の緑地認証の取得実績を「TSUNAG認定」で評価します！

～「ABINC認証」、「SEGES」の取得がTSUNAG認定の評価向上につながります～

国土交通省は、企業等による良質な緑地確保を促進するため、TSUNAG認定で、生物多様性に配慮した取組等を評価・認証する「ABINC認証」※¹又は「SEGES」※²を取得・更新している緑地を、評価項目「先進的取組」で評価することとします（令和9年度申請分から適用）。

※1 ABINC（エイビंक）認証：一般社団法人いきもの共生事業推進協議会（ABINC）が運営する、生物多様性に配慮した企業活動や緑地の管理・利用等の取組を評価・認証する制度。

※2 SEGES（シージェス）：公益財団法人都市緑化機構が運営する、社会・環境に貢献する優れた緑地の保全・創出・活用の取組を評価・認定する制度。

■概要

- ・優良緑地確保計画認定制度（TSUNAG：ツナグ）は、都市緑地法に基づき、企業等による良質な緑地確保の取組を、気候変動対策・生物多様性の確保・Well-beingの向上といった観点から、国土交通大臣が評価・認定する制度です。
- ・TSUNAG認定の評価項目「先進的取組」において、申請に係る緑地が既存の緑地認証である「ABINC認証」又は「SEGES」を取得・更新している場合は、一定の先進性が担保されているものとして評価します（令和9年度申請分から適用）。
- ・これにより、既存の緑地認証を取得・更新した緑地を保有する事業者は、その実績をTSUNAG認定の審査に活用できます。認定を取得することで、当該緑地が生物多様性の確保に加え、気候変動対策やWell-beingの向上にも貢献するものとして国から評価されたことを発信できるとともに、各種支援制度を活用しやすくなります。

※詳細は別紙のとおりです。制度概要はHP（<https://tsunag-mlit.com/>）をご覧ください。

【参考】TSUNAG認定の今後の予定

- ・令和8年度分は、8月末に申請受付を終了し、現在、認定に向けた審査を進めています。認定結果は、令和9年2月頃に公表する予定です。
- ・令和9年度分は、随時相談に応じており、令和9年夏頃に申請を受け付ける予定です。

【問い合わせ先】

都市局 都市環境課 守谷、横山、舘澤、中畠

MAIL: hqt-tsunag(at)gxb.mlit.go.jp ((at)を@に置き換えた上で送付してください)

TEL: 代表 03-5253-8111（内線 33345、33334、33335、33337）、直通 03-5253-8295

TSUNAG認定との連携

TSUNAG認定の評価項目のうち「先進的取組」において、生物多様性に配慮した取組等を評価・認証する「ABINC認証」又は「SEGES」を取得・更新している緑地の場合は、一定の先進性が担保されているものとして評価する。具体的には、TSUNAG認定（合計150点満点）の評価項目のうち、「先進的取組」のレベル3（3点）として位置づける（令和9年度申請分から適用）。

- ・ABINC認証又はSEGESの認証・認定対象となる緑地は、全部又は一部がTSUNAG認定の対象区域に含まれていることが必要。
- ・TSUNAG認定対象となる計画期間（認定日から5年間）において、ABINC認証又はSEGESが維持・更新されていることが必要。

⇒**ABINC認証又はSEGESを取得・更新した緑地を保有する事業者は、その実績をTSUNAG認定の審査に活用**できる。**認定を取得することで、当該緑地が生物多様性の確保に加え、気候変動対策やWell-beingの向上にも貢献するものとして国から評価されたことを発信**できるとともに、**各種支援制度を活用しやすくなる。**

ABINC認証

【ABINC（エイビंक）認証とは】

- ・生物多様性に配慮した企業活動や緑地の管理・利用等の取組を推進するために、2013年に一般社団法人いきもの共生事業推進協議会（ABINC※）が創設した認証制度。※Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community
- ・認証取得により、生物多様性保全やネイチャーポジティブに貢献する取組を対外的に発信でき、ESG経営やサステナビリティに関する取組のPRに活用可能。
- ・累計認証物件数：219件（2026年9月末時点）。

【評価について】

- ・「工場」、「都市・SC（都市再開発・ショッピングセンター）」、「集合住宅」、「戸建住宅団地」、「物流施設」、「ゴルフ場」、「企業林」、「ABINC ADVANCE（街区レベルの大規模施設）」の8シリーズ。
- ・生物多様性に配慮した緑地の計画・整備・管理に関する取組を総合的に評価。
- ・都市・SC版の場合、110点満点の加点方式（認証シリーズにより配点構成・満点が異なる）。



ABINCのロゴ

SEGES

【SEGES※（シージェス）とは】 ※Social and Environmental Green Evaluation System

- ・企業等によって創出された緑地と日頃の活動、取り組みを評価し、社会・環境に貢献している、良好に維持された緑地を認定するために、2005年に公益財団法人都市緑化機構が創設した認定制度。
- ・認定取得により、緑地の機能と効果を言語化し、緑地とその取り組みの優れた点・改善点を相対的に評価することで、緑地への合理的な投資と、持続的な管理に活用可能。
- ・累計認定物件数：162箇所（2026年10月末時点）。

【評価について】

- ・「そでてる緑」、「つくる緑」、「都市のオアシス」の3部門。
- ・地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、地域生態系の保全や良好な景観形成、地域社会とのコミュニティ醸成や安心・安全なまちづくり等、社会や環境に貢献する取り組みを総合的に評価。
- ・「そでてる緑」の場合、30点満点の加点方式（認定部門により配点、認定基準が異なる）。

